

13: 気体①(上方置換法・下方置換法・水上置換法など)

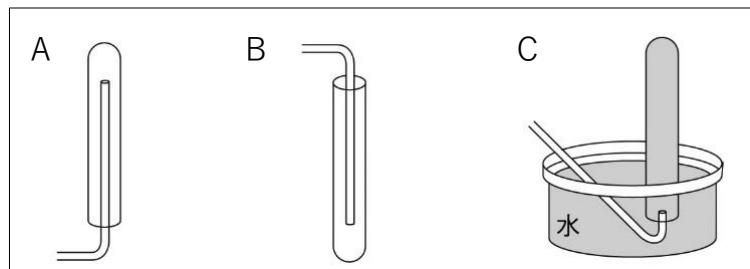
名前

問題1

表1 空気のうちわけ

A	78%
B	21%
その他の気体	1%

図1 気体発生装置から発生した気体の集め方



- ① 集めた気体のにおいをかぐとき、どのようにしてかぐか、書きなさい。
- ② 表1は、乾燥した空気のうちわけを表している。表1中のAとBに入る気体は何か、書きなさい。
- ③ 水に溶けにくい気体を集めるとき、図1中のA～Cのどの方法で集めるか、記号で答えなさい。
- ④ 水に溶けやすく、密度が空気より小さい気体を集めるとき、図1中のA～Cのどの方法で集めるか、記号で答えなさい。
- ⑤ 水に溶けやすく、密度が空気よりも大きい気体を集めるとき、図1中のA～Cのどの方法で集めるか、記号で答えなさい。
- ⑥ 図1中A～Cの気体の集め方をそれぞれ何というか、書きなさい。
- ⑦ 気体を集めたいとき、図1中のA～Cのどの方法でも、しばらく気体を出してから集めるようにする理由を書きなさい。

①	(例) 手であおぐようにしてかぐ。			②	A	窒素	B	酸素
③	C			④	A	B		
⑥	A	上方置換法		B	下方置換法		C	水上置換法
⑦	(例) (気体発生装置や) ガラス管に入っていた空気を捨てて、純粋な気体を集めるため。							

問題2

- ① 次のア～エの中で、酸素を発生させる方法はどれか、記号で答えなさい。

ア：炭酸水素ナトリウムを加熱する。	イ：亜鉛に塩酸を加える。
ウ：石灰石に塩酸を加える。	エ：二酸化マンガンにうすい過酸化水素水を加える。
- ② 酸素を集める場合、水上置換法を用いる。このように水上置換法を用いて酸素を集めることができるのは、酸素がどのような性質を持っているからか。その性質を簡単に書きなさい。
- ③ 酸素は空気と比べて、密度が小さいか大きいどちらであるか、書きなさい。

①	エ	②	(例) 水に溶けにくい性質。	③	大きい
---	---	---	----------------	---	-----